

教育者会議

第 2 号

北海道

発行：北海道北方領土教育者会議

事務局：北方領土復帰期成同盟内 （電話）011-205-6500 （FAX）011-205-6501
〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2-5 明治安田生命札幌北1条東ビル7階

新年度が始まり、成長した子供、新しい子供たちが落ち着いたりリズムで過ごせるようにと力を尽くしておられる時期だと思います。厳しい教育状況でしょうが、会員の皆様には北方領土教育をどんな方法、どんな場で可能なのかを思索の片隅においていただければ幸いです。

今年は1956年に「日ソ共同宣言」が署名され、両国間に国交が再開されてから50周年の節目の年になります。引き続き政府の努力によりこの問題の実質的な進展が図られることに期待しますが、私たちは教育の場で北方領土教育を拡充し子供たちに知識と関心を深める実践を強めていきたいと考えております。18年度の教育実践が充実することを願っております。

さて、去る3月29日に「北方領土教育者会議全国会議」が東京の全国都市会館で開催され、北海道からは吉岡会長と事務局山崎が出席しました。当日の資料を同封しましたのでご一読ください。

「北方領土教育者会議全国会議」出席メモ

事務局 山 崎 隆

1. 主催者挨拶 北方領土問題対策協会理事長 井上達夫
 - 北方領土問題教育者会議は現時点で23道府県に設立されている。
 - 18年度初頭に東京都及び兵庫県で設立予定。
 - 今日の会議は初の全国会議であり、全体を通して「今後の運営のあり方」が主題である。
2. 基調講演 「領土と国境」佐瀬昌盛（拓殖大海外事情研究所教授）…同封の冊子参照

冊子『領土と国境～欧州からのヒント～』を使いその概要を解説し、「今はもう国境にこだわる時代ではないのでは…」とあって領土学習に消極的な先生に対し、教育者会議の先生方は自信を持って現場で実践してほしい…とのメッセージをいただいた。
3. モデル授業の紹介
 - ① 南 富士夫教諭（和歌山県海南市立第三中学校）…同封文書参照
 - ・ 所属校で開催した県教委主催の研究授業の実践事例を発表。
 - ② 松島 孝司教諭（熊本県熊本市立藤園中学校）…同封文書参照
 - ・ 全国に先駆けて設立した熊本県北方領土問題教育者会議の活動の紹介。
4. 意見交換
 - ・ なぜこの県で北方領土問題か？という抵抗感が強い。
 - ・ 関係事業に参加して実践すべき意義は理解したが、現実には校長や教頭に“何で？”といわれる。
 - ・ 周囲の先生に“右翼的では？”と疑問視される。

- ・ 指導方法の共有・教材の共有が重要であり、北方領土問題対策協会がそのセンターの役割と場を担ってほしい。
 - ・ やはり文部科学省や教育委員会との連携が必要で、その基盤を作ってほしい。
 - ・ 18年度設立予定だが教職員の参加服務態様が課題。→今日の参加教員のうち3名が年休扱い。他は出張扱い。校長や教育長の意識に左右される。
 - ・ 内閣府がもっと文部科学省への働きかけを強めてほしい。
- （出席した内閣府担当者）精一杯やっているが表立ってはできていない。種々に支援をする。
- （出席した文部科学省調査官）指導要領及びその解説に従って実施してもらうよう指導をしている。平和的解決をという趣旨で授業を進めてほしい。
- （井上理事長）北方領土教育者会議の進め方、指導方法の共有・教材の共有方法等については私どもも模索している。北対協のできることも今後知恵を出していきたい。地域で研修会があれば講師・元島民等の派遣は可能。8月4～7日の色丹島訪問（教育関係者）には積極的に参加してほしい。8月17～19日予定の現地根室研修会も参加を呼びかけたい。この会議は今後も開催したい。設置県が過半数になるので文部科学省等への働きかけも強めていきたい。

お 願 い

● アンケートを実施します

同封のアンケート用紙にご記入の上、5月末日までに返送願います。

会の活動の参考にしたいと考えております。

併せて異動の確認もしたいと思います。 よろしく！

会員紹介にも
心がけて
いただければと
思います

お詫びと訂正お願い

総会報告の資料中、「会員名簿」に誤りがありました。

（名簿番号4）笹木哲雄先生の勤務校名が
【誤】七飯町立中山小学校

とありますが、

【正しくは】七飯町立大中山小学校

です。

お詫びし、訂正をお願いします。

なお、修正を含め、異動による勤務校等の変更を集約次第、平成18年度版をお送りいたします。

もう少しお待ちください。

お知らせ

小学5年生用の学習資料を鋭意制作中！

今、北方領土復帰期成同盟では、これまで発行していた『小学生のよみもの ほっぽうりょうど』をホームページで見られるようにし、代わりに全道の小学5年生全員に配布するパンフレット型の学習資料を制作中です。近々完成予定ですが、実践活用し、次年度改訂へ現場の意見を反映させたいと思います。より活用しやすい教材作りは当会の大事な活動になります。どうぞお待ちください。